

仙台総合ビジネス公務員専門学校 令和3年度

実務経験のある教員等による授業科目一覧

学科名(修業年限)	フラワー科(2年)		
黄色表示の授業科目は実務経験のある教員等による授業科目			
コース名	フラワーコーディネーター		
1年次			
授業科目名	単位 時間数	実務経験 教員	シラバス ページ番号
ビジネスソフト実習(1)	60		1
ビジネスマナー	60		2
フラワーショップ会計	120		3
簿記原理	120		4
販売士実習	90		5
キャリアデザイン(1)	60		6
フラワーアレンジメントベーシック	60	○	7
フラワーアレンジメントライセンス(1)	60	○	8
ブーケ(1)	60	○	9
コサージュ(1)	60	○	10
花束及びリボン(1)	60	○	11
ハーブ(1)	60		12
フラワーカラーコーディネイト(1)	60	○	13
業界研究	60		14
華道	60		15
ガーデンデザイン(1)	60		16

学科名(修業年限)	フラワー科(2年)		
黄色表示の授業科目は実務経験のある教員等による授業科目			
コース名	フラワーデザイナー		
1年次			
授業科目名	単位 時間数	実務経験 教員	シラバス ページ番号
ビジネスソフト実習(1)	60		1
ビジネスマナー	60		2
フラワーショップ会計	120		3
簿記原理	120		4
販売士実習	90		5
キャリアデザイン(1)	60		6
フラワーアレンジメントベーシック	60	○	7
フラワーアレンジメントライセンス(1)	60	○	8
ブーケ(1)	60	○	9
コサージュ(1)	60	○	10
花束及びリボン(1)	60	○	11
ハーブ(1)	60		12
フラワーカラーコーディネイト(1)	60	○	13
業界研究	60		14
華道	60		15
ガーデンデザイン(1)	60		16

2年次			
授業科目名	単位 時間数	実務経験 教員	シラバス ページ番号
ビジネスソフト実習(2)	60		17
キャリアデザイン(2)	120		18
フラワーショップ論	90		19
フラワーアレンジメントアドバンス	60	○	20
フラワーアレンジメントライセンス(2)	60	○	21
ブーケ(2)	60	○	22
コサージュ(2)	60	○	23
花束及びリボン制作(2)	60	○	24
フラワーカラーコーディネイト(2)	60	○	25
ラッピング&キャリング	30		26
ハーブ(2)	30		27
テーブルデザイン	60	○	28
卒業研究	120	○	29
POP実習	60		30
ガーデンデザイン(2)	60		31

2年次			
授業科目名	単位 時間数	実務経験 教員	シラバス ページ番号
ビジネスソフト実習(2)	60		17
キャリアデザイン(2)	120		18
フラワーショップ論	90		19
フラワーアレンジメントアドバンス	60	○	20
フラワーアレンジメントライセンス(2)	60	○	21
ブーケ(2)	60	○	22
コサージュ(2)	60	○	23
花束及びリボン制作(2)	60	○	24
フラワーカラーコーディネイト(2)	60	○	25
ラッピング&キャリング	30		26
ハーブ(2)	30		27
テーブルデザイン	60	○	28
卒業研究	120	○	29
POP実習	60		30
ガーデンデザイン(2)	120		32

実務経験教員総単位時間数合計 900

実務経験教員総単位時間数合計 900

授業科目名	ビジネスソフト(1)		担当者名	川村 浩之			
			実務経験				
教科書	30時間でマスター Word2016 文書処理能力検定試験 過去問題集	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数	フラワー科	1年	通年	必修	実習
		60					
授業概要	社会人として必要なビジネススキルであるWordの基本を学び、シーンに合わせて使い分けられる技術を習得。全国経理教育協会主催 文書処理(ワープロ)能力検定試験対策。						
学習到達目標	文書処理能力検定試験1～3級の取得						
評価方法	出席・授業態度・試験など総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション			自己紹介、10分間入力			
2	Wordの基本と入力			基本の入力(単語・記号・手書き入力)			
3	文章の入力			例題を使い文章入力に慣れる			
4	基本機能を使用した課題の作成			例題、実習問題			
5	編集機能の活用			例題を作成しながら基本的な編集機能を学ぶ			
6							
7	スペルチェックとオートコレクト機能			文字カウント、箇条書きの使用方法を学ぶ			
8	表の作成			Wordでの表の作成、文書を作成する			
9							
10	文書課題の作成			実習問題			
11	3級対策 ・過去問題集より抜粋 ・入力と文書作成実施			検定試験へ向けた対策 試験形式で計測をし、技術を早さを向上させる			
12							
13							
14							
15	前期末テスト						
16	図の挿入とクリップアート ・クリップアートを使用した課題作成 ・ワードアートと図形描画			文書へ図の挿入、レイアウト ワードアートや図形描画の使用 方法 例題を使い活用方法を学ぶ			
17							
18							
19	課題作成			実習問題			
20	2級対策 ・過去問題より抜粋 ・筆記問題、入力、文書作成対策			検定試験へ向けた対策 試験形式で計測をし、技術を早さを向上させる			
21							
22							
23							
24	差し込み印刷			同一文書に一括して文章を挿入する方法を学ぶ			
25	検定対策 ・1～3級過去問より抜粋			検定試験へ向けた対策 試験形式で計測をし、技術を早さを向上させる			
26							
27							
28							
29	後期末試験対策						
30	後期末試験						

授業科目名	ビジネスマナー		担当者名	佐藤 僚			
			実務経験				
教科書	社会人常識マナー検定テキスト 2級・3級	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		時間数					
授業概要	企業・社会の仕組みを理解し仕事をする上で必要とされるビジネスマナーを身につける						
学習到達目標	社内外問わず円滑なコミュニケーションを取れるようになるため実習を通じて理解を深める						
評価方法	出席、授業態度、学期末試験など総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	社会常識分野 社会と組織 3級			社会人として必要な常識を理解する			
2	社会常識分野 社会と組織 2級			リーダーシップに必要な意識と能力を理解する			
3	社会常識分野 仕事と成果 3級			組織目標と個人目標について理解する			
4	社会常識分野 仕事と成果 2級			仕事を果たす意味合いと重要性を理解する			
5	社会常識分野 一般知識 3級			政治・法律・経済用語を理解する			
6	社会常識分野 一般知識 2級			国民義務の社会保障制度を理解する			
7	社会常識分野 ビジネス計算 3級			計算能力、計算力を身につける			
8	コミュニケーション分野 仕事の成果と人間関係 2級			信頼される行動を学び理解する			
9	コミュニケーション分野 コミュニケーションとは 3級			円滑なコミュニケーションを理解する			
10	コミュニケーション分野 上手なコミュニケーションのコツ 2級			「伝える」「伝わる」に違いを学ぶ			
11	コミュニケーション分野 良い人間関係のコミュニケーション 3級			身だしなみ立ち振る舞いのポイントを理解する			
12	コミュニケーション分野 社外の人への言葉遣い 2級			尊敬語、謙譲語の違いを理解する			
13	コミュニケーション分野 状況に合わせた話し方 3級			分かりやすい話し方を理解する			
14	コミュニケーション分野 社外文書と形式 2級			社外文書の種類と目的を理解する			
15	前期末試験						
16	コミュニケーション分野 ビジネス文書の特徴と重要性 3級			情報に合わせたグラフを適切に選択する			
17	コミュニケーション分野 ビジネスメール 2級			メールの特性や作成ルールを理解する			
18	ビジネスマナー分野 職場のマナー3級			職場のマナーとは何か理解する			
19	ビジネスマナー分野 来客対応 2級			名刺の重要性を理解し授受をできるようにする			
20	ビジネスマナー分野 来客対応 3級			来客対応の意義と重要性を理解する			
21	ビジネスマナー分野 来客対応 2級			訪問のマナーの重要性を認識する			
22	ビジネスマナー分野 来客対応 3級			受付でさまざまな状況に対応できるようにする			
23	ビジネスマナー分野 電話対応 2級			電話を掛ける基本手順を理解する			
24	ビジネスマナー分野 電話対応 3級			伝言メモを正確に書けるようにする			
25	ビジネスマナー分野 交際業務 2級			慶事の種類と知識を理解する			
26	ビジネスマナー分野 交際業務 3級			交際業務の重要性を理解する			
27	ビジネスマナー分野 会議 2級			会議の目的を理解する			
28	ビジネスマナー分野 文書類の受け取りと発送・他 3級			文書の取り扱い発送業務を理解する			
29	ビジネスマナー分野 ファイリング・他 2級			共通資料の有効活用、押印の知識を理解する			
30	後期末試験						

授業科目名	フラワーショップ会計		担当者名	松原 勝江						
			実務経験							
教科書	コンピュータ会計能力検定試験 テキスト(基本) 過去問題集	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法			
		8								
		時間数								
		120	フラワー科	1年	通年	必修	講義・実技			
授業概要	弥生会計ソフトの基本操作、リアルな証ひょう類と、実務を意識した取引で実務に生きる学習をします。ビジネス現場で即戦力となる人材を育成。より高度な専門知識習得のための基本を学習します。									
学習到達目標	全国経理専門学校主催 コンピュータ会計能力検定試験3級取得									
評価方法	出席、授業態度、実技試験									
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など						
1	オリエンテーション			講義内容、評価等の説明						
2	第1章 企業活動と会計処理			企業の経営活動と経理・財務との関係を確認したうえで、決算書類である損益計算書と貸借対照表の基本的な仕組みと役割						
3	1. 企業の経営活動と経理・財務									
4	2. 経営情報の活用と作成			コンピュータの関連を確認するとともに、弥生会計ソフトの基本的な操作						
5	第2章 会計ソフトの操作(基礎知識)									
6	3. 弥生会計のセットアップ			各基幹業務に関する基礎知識と会計処理						
7	4. 会計データの入力操作と帳簿の体系									
8	第3章 企業の基幹業務と会計処理			税金に関する基礎知識						
9	5. 基幹業務の内容とビジネス法務									
10	6. 企業の業務システムと会計処理									
11	第4章 税金に関連する業務と会計処理(基礎編)			模擬事例にもとづいて、会計データの入力処理証ひょうにもとづいて、正しく会計処理できるように練習						
12	7. 税金に関する基礎知識と会計処理									
13	第5章 会計データの入力処理と集計			月次決算に関する業務処理と会計処理						
14	8. 証ひょうによるデータ入力									
15										
16				本試験同様の心構えで模擬試験に挑戦する。						
17	第6章 月次処理に関連する業務と会計処理									
18	9. 月次決算処理									
19										
20	検定試験対策									
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30	まとめ									
31	オリエンテーション			講義内容、評価等の説明						
32	第1章 個別論点と年次決算			手形や固定資産などの個別論点と年次決算						
33	1. 手形取引									
34	2. 固定資産・その他の取引									
35	3. 決算の手続き			新規データの作成と年次決算を含んだ会計処理部門設定を含んだ新規データの作成						
36	第2章 会計データの新規作成									
37	4. 企業の基本情報の設定									
38	5. 導入時期の決定									
39	6. 営業概要と取引の入力処理									
40	7. 年次決算前の準備									
41	8. 決算の手続き									
42	9. 部門の設定とその他の取引			製造業に関する基本知識と会計処理						
43	第3章 製造業における原価情報									
44	10. 製造業の経営活動と原価要素の分類									
45	11. 原価計算の手続きと原価計算の種類									
46	12. 製品原価と期間原価			利益計画を策定するために必要な知識として財務構造の分析(経営分析)						
47	13. 製造原価計算書の作成と製造業の月次決算									
48	14. 製造部門を有する企業の会計処理 その1			利益計画を策定するために必要な知識として収益構造の分析						
49	第4章 予算管理と経営分析指標									
50	15. 予算管理の手順			短期利益計画を策定するにあたり、予算の編成と管理について基本的な知識						
51	16. 財務構造の分析									
52	第5章 収益(損益)構造分析と短期利益計画			短期利益計画を策定するにあたり、予算の編成と管理について基本的な知識						
53	17. 収益構造の分析									
54	18. 収益構造の分析と短期利益計画			短期利益計画を策定するにあたり、予算の編成と管理について基本的な知識						
55	第6章 短期利益計画と予算管理									
56	19. 予算編成と体系化			短期利益計画を策定するにあたり、予算の編成と管理について基本的な知識						
57	20. 損益予算									
58	21. 利益予測			短期利益計画を策定するにあたり、予算の編成と管理について基本的な知識						
59	22. 月次予算管理									
60	まとめ									

授業科目名	簿記原理		担当者名	西谷 成昭			
			実務経験				
教科書	全経簿記能力検定試験 公式テキスト3級 商業簿記 ネットスクール出版	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		8					
		時間数	フラワー科	1年	通年	必修	講義・演習
120							
授業概要	主に個人商店における諸取引を理解し、仕訳帳および総勘定元帳に転記するとともに、合計試算表や残高試算表の作成を経て、決算に関する手続きを踏まえて貸借対照表と損益計算書の作成ができる記帳技術を身につけることを目指し、公益社団法人全国経理教育協会主催簿記能力検定3級の取得を目指すこととする。						
学習到達目標	全経主催 簿記能力検定試験3級に合格できる知識と技術を身につけることを目標とする。						
評価方法	平素からの授業に取り組む意欲や態度を観察評価するとともに、既出問題を試験問題として出題し客観的評価とする。						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	身のまわりの簿記の理解と3級商業簿記の概要			自分貸借対照表と自分損益計算書の理解			
2	仕訳と転記			仕訳の意味、勘定の設定、仕訳帳と総勘定元帳の理解			
3	決算手続き(1)			決算の意味、試算表の作成技術の習得とその理解			
4	現金(1)と当座預金:基本的処理			現金と預金、預金の種類と現金の扱いの理解			
5	商品売買			三文法と掛取引、返品と売上原価対立法の理解			
6	その他の費用と収益			費用の支払いと収益の受取りの記帳の理解			
7	手形取引			約束手形、手形貸付金と手形借入金の理解			
8	その他の債権債務			未収金と未払金、前払金と前受金、仮払金と借入金			
9	現金(2)現金過不足と小口現金			現金過多と不足のときの記帳法と小口現金の理解			
10	税金と引出金			消費税の処理と引出金、税金の理解			
11	有価証券と有形固定資産			有価証券の種類、取引の処理の習得と理解			
12	株式の発行			株式会社の資本構成、株式の発行の理解			
13	決算手続き(2)			決算整理記入、売上原価の計算、貸し倒れの理解			
14	精算表と財務諸表			費用の繰り延べ見越しと精算表の作成技術の習得			
15	伝票会計と試算表			3伝票制と精算表(損益計算書と貸借対照表)の理解			
16	第186回既出問題の演習と解説			小口現金出納帳と商品有高帳、決算の理解			
17	第187回既出問題の演習と解説			伝票記入、期首資本、売上原価、売上総利益の理解			
18	第188回既出問題の演習と解説			取引の仕訳(1)と仕入先元帳の理解			
19	第189回既出問題の演習と解説			取引の仕訳(2)の理解			

授業科目名	販売士実習		担当者名	山下 健二			
			実務経験				
教科書	販売士ハンドブック(基礎編) (株)キャリアック 販売士検定3級問題集 税務経理協会	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		6					
		時間数	フラワー科	1年	通年	必修	講義・実習
時間数	90						
授業概要	リテールマーケティングの基礎から学び、検定取得へ向けて対策を行う						
学習到達目標	リテールマーケティング3級取得を目指す						
評価方法	出席、授業態度を総合的に評価する						
時数	授 業 内 容			到達目標			
1	①小売りの累計 第1章 流通における小売業の役割						
2	第2章 組織形態別小売業の基本						
3	"						
4	第3章 店舗形態別小売業の基本的役割						
5	"						
6	第4章 商業集積の基本						
7	問題演習						
8	②マーチャンダイジング 第1章 商品の基本						
9	第2章 マーチャンダイジングの基本						
10	第3章 商品計画の基本						
11	第4章 販売計画及び仕入計画などの基本						
12	第5章 価格設定の基本						
13	第6章 在庫管理の基本						
14	第7章 販売管理の基本						
15	③ストアオペレーション 第1章 スタアオペレーションの基本						
16	第2章 包装技術の基本						
17	第3章 ディスプレイの基本						
18	第4章 作業割当の基本						
19	④マーケティング 第1章 小売り魚のマーケティングの基本						
20	第2章 顧客満足経営の基本						
21	第3章 商圏の設定と出店の基本						
22	第4章 リージョナルプロモーション(売り場起点の境域型購買促進)の基本						
23	第5章 顧客志向型売り場づくりの基本						
24	⑤販売・経営管理 第1章 販売員の役割の基本						
25	第2章 販売員の法令知識						
26	第3章 計数管理の基本						
27	第4章 店舗管理の基本						
28	検定対策(問題演習)						
29	検定対策(問題演習)						
30	検定対策(問題演習)						

授業科目名	キャリアデザイン(1)		担当者名	佐藤 僚			
			実務経験				
教科書	専門学校生のための 就職内定基本テキスト 改訂版	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数	フラワー科	1年	通年	必修	講義
60							
授業概要	<p>・高等学校までを振り返り、自分を見つめ直す。 自己分析で自分への理解を深めるとともに、1年間の目標を立て達成に向け計画を立てる。 履歴書・エントリーシートの記入の仕方、自己PR等の書き方を学ぶ。</p>						
学習到達目標	就職活動において必要な知識を取得するとともに、有限の学生生活を有意義に活用する。						
評価方法	出席・授業態度・提出物を総合的に評価する。						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション			教科書等の配布、学校案内等注意事項の説明 自己紹介や簡単なゲームを実施し、友好関係を深める			
2							
3	1年間の目標設定			1年間で達成したい・達成できる目標を計画			
4	実力確認テスト			一般常識問題の配布、実施・提出			
5	エゴグラム			PCを活用し、自己分析を行う			
6	個人面談			学生一人ひとりと面談の実施			
7							
8							
9	自己分析 ・～高等学校までを振り返る			自己分析シートの配布 小学校～高等学校まで何をしてきたか、どんなことを頑張ったか記入(提出)			
10							
11							
12	尊敬語と謙譲語 ・日常生活において使用する言葉を尊敬語と謙譲語に言い換える ・話し言葉と書き言葉			一般常識として身に付けられる尊敬語・謙譲語を学ぶ 話し言葉と書き言葉の違いを再認識 小テスト			
13							
14							
15	まとめ						
16	就職活動について ・就職活動へのアプローチ ・就職活動の流れを知る ・企業研究の仕方			教科書を使用し、就職活動について学ぶ			
17							
18							
19	就職活動に必要な書類の書き方 ・履歴書の作り方 ・丁寧な文字を書く(ペン字) ・自己PRの書き方 ・自分の強みを見つける			履歴書やエントリーシートの書き方を学び、ペン字を活用して丁寧な文字を書く アピールポイントを見つけ文章に書き起こす			
20							
21							
22							
23	自分の履歴書を作る ・下書きの作成→添削			本番同様の様式で履歴書の下書きを作成 提出後添削の実施			
24							
25							
26	面接対策 ・面接官が見ているもの ・受け答えの仕方 ・姿勢と立ち振る舞い ・一分間スピーチ			面接対策として面接時困らないよう受け答えや姿勢を学び、練習として自己アピールを一分間一人ひとり実施 (自分の強み・長所短所・掲げている信念等)			
27							
28							
29							
30	まとめ			1年間の反省と次年度へ向けての抱負			

授業科目名	フラワーアレンジメントベーシック		担当者名	勝井 眞希子			
			実務経験	デザイン業界、花卉業界の経験がある。			
教科書	NFDフラワーデザイナー資格検定試験テキスト	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
	水揚げ&花のケア	2					
	フラワーデザイナーのためのハンドブック-フラワーデザイン用語集	時間数	フラワー科	1年	通年	必修	講義と実習
		60					
授業概要	花の一般的基礎知識と基本的な形とデザインを学習、その構造と構成を理解する。資格検定の実技学習を中心に進めていく中で、グループ制作などの共同作業において、コミュニケーション、プレゼンテーション能力の向上を目指す。						
学習到達目標	資格検定試験の合格と技術の向上を目標とする						
評価方法	出席、授業態度、作品、学科・実技試験の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	フラワーデザインとは			テキストの内容に沿って解説する			
2	フラワーデザインの基礎知識			用具と資材について			
3	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態			テキストの内容に沿って解説する			
4	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 ラウンド形			180度展開で構成される形の構造と構成の解説と実習			
5	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 ラウンド形			見本を見ながら反復練習する			
6	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 ラウンド形			完成させる			
7	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 トライアングュラー形			180度展開で構成される形の構造と構成の解説と実習			
8	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 トライアングュラー形			見本を見ながら反復練習する			
9	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 トライアングュラー形			完成させる			
10	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 ホリゾンタル形			180度展開で構成される形の構造と構成の解説と実習			
11	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 ホリゾンタル形			見本を見ながら反復練習する			
12	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 ホリゾンタル形			完成させる			
13	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 ホリゾンタル形			360度展開で構成される形の構造と構成の解説と実習			
14	前期末試験のための対策授業			前期の復習			
15	前期末試験			実技試験と学科問題			
16	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 ホリゾンタル形			360度展開で制作			
17	グループ制作Ⅰ (1)			指定花材で形のサイズ、比率、花の配置を考案する			
18	グループ制作Ⅰ (2)			考案通りに完成させる			
19	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 ドーム形			360度展開で構成される形の構造と構成の解説と実習			
20	アレンジメントの基本パターン 幾何学形態 ドーム形			反復練習、完成させる			
21	グループ制作Ⅱ (1) テーマ・クリスマス			内、外部展示用に制作、ディスプレイまで実習			
22	グループ制作Ⅱ (2)						
23	グループ制作Ⅱ (3)						
24	リース			基本的なベース作り			
25	応用編 ラウンド形			多品種花材による構成を考える			
26	応用編 トライアングュラー形			多品種花材による構成を考える			
27	応用編 ドーム形			多品種花材による構成を考える			
28	応用編 ホリゾンタル形			多品種花材による構成を考える			
29	後期末試験のための対策授業			後期の復習			
30	後期末試験			実技試験と学科問題			

授業科目名	フラワーアレンジメントライセンス(1)		担当者名	勝井 眞希子			
			実務経験	デザイン業界、花卉業界の経験がある。			
教科書	NFDフラワーデザイナー資格検定試験テキスト 水揚げ&花のケア	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
	フラワーデザイナーのためのハンドブック-フラワーデザイン用語集	時間数	フラワー科	1年	通年	必修	講義と実習
		60					
授業概要	花の一般的基礎知識と基本的な形とデザインを学習、その構造と構成を理解する。資格検定の実技学習を中心に進めていく中で、グループ制作などの共同作業において、コミュニケーション、プレゼンテーション能力の向上を目指す。						
学習到達目標	資格検定試験の合格と技術の向上を目標とする						
評価方法	出席、授業態度、作品、学科・実技試験の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	フラワーデザインとは			テキストの内容に沿って解説する			
2	フラワーデザインの基礎知識			用具と資材について			
3	母の日アレンジ バスケット			ギフトとしてのアレンジメント制作			
4	NFD検定試験3級編			検定基準に沿って講義、実習、講評			
5	NFD検定試験3級編 トライアングラー			二等辺三角形に構成された対称形を理解する			
6	NFD検定試験3級編 トライアングラー						
7	NFD検定試験3級編 トライアングラー						
8	NFD検定試験3級編 並行一装飾的			垂直な並行配置と装飾性を理解する			
9	NFD検定試験3級編 並行一装飾的						
10	NFD検定試験3級編 並行一装飾的						
11	NFD検定試験3級編 共同形態			花の主張度と植生感を理解する			
12	NFD検定試験3級編 共同形態						
13	NFD検定試験3級編 共同形態						
14	前期末試験のための対策授業			前期の復習			
15	前期末試験			実技試験と学科問題			
16	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
17	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
18	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
19	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
20	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
21	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
22	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
23	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
24	季節のアレンジメント(1) クリスマス			季節花材、商材を使用して制作			
25	季節のアレンジメント(2) お正月						
26	季節のアレンジメント(3) 春のイベントⅠ						
27	季節のアレンジメント(4) 春のイベントⅡ						
28	季節のアレンジメント(5) 春のイベントⅢ						
29	後期末試験のための対策授業			後期の復習			
30	後期末試験			実技試験と学科問題			

授業科目名	ブーケ(1)		担当者名	勝井 眞希子			
			実務経験	デザイン業界、花卉業界の経験がある。			
教科書	NFDフラワーデザイナー資格検定試験テキスト 水揚げ&花のケア	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
	フラワーデザイナーのためのハンドブック-フラワーデザイン用語集	時間数	フラワー科	1年	通年	必修	講義と実習
		60					
授業概要	花の一般的基礎知識と基本的な形とデザインを学習、その構造と構成を理解する。資格検定の実技学習を中心に進めていく中で、グループ制作などの共同作業において、コミュニケーション、プレゼンテーション能力の向上を目指す。						
学習到達目標	資格検定試験の合格と技術の向上を目標とする						
評価方法	出席、授業態度、作品、学科・実技試験の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	フラワーデザインとは			テキストの内容に沿って解説する			
2	フラワーデザインの基礎知識			用具と資材について			
3	NFD検定試験3級編 モダン装飾的ブーケ			検定基準に沿って講義、実習、講評			
4	NFD検定試験3級編 モダン装飾的ブーケ						
5	NFD検定試験3級編 モダン装飾的ブーケ						
6	NFD検定試験3級編 モダン装飾的ブーケ						
7	NFD検定試験3級編 モダン装飾的ブーケ						
8	NFD検定試験3級編 モダン装飾的ブーケ						
9	ブーケ ラウンド形			基本的な形と花の配置について			
10	ブーケ ラウンド形			底辺、バック、ハンドルの処理方法			
11	ブーケ ラウンド形						
12	ブーケ キャスケード形			形の構成と比率を考えバランスの良い作品にする			
13	ブーケ キャスケード形			底辺、バック、ハンドルの処理方法			
14	前期末試験のための対策授業			前期の復習			
15	前期末試験			実技試験と学科問題			
16	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
17	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
18	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
19	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
20	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
21	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
22	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
23	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
24	応用編 ラウンド形(1)			季節のテーマ合わせたブーケ制作			
25	応用編 ラウンド形(2)						
26	応用編 キャスケード形(1)			季節の花材を使ったブーケ制作			
27	応用編 キャスケード形(2)						
28	応用編 キャスケード形(3)						
29	後期末試験のための対策授業			後期の復習			
30	後期末試験			実技試験と学科問題			

授業科目名	コース(1)		担当者名	勝井 眞希子			
			実務経験	デザイン業界、花卉業界の経験がある。			
教科書	NFDフラワーデザイナー資格検定試験テキスト 水揚げ&花のケア	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
	フラワーデザイナーのためのハンドブック-フラワーデザイン用語集	時間数	フラワー科	1年	通年	必修	講義と実習
		60					
授業概要	花の一般的基礎知識と基本的な形とデザインを学習、その構造と構成を理解する。資格検定の実技学習を中心に進めていく中で、グループ制作などの共同作業において、コミュニケーション、プレゼンテーション能力の向上を目指す。						
学習到達目標	資格検定試験の合格と技術の向上を目標とする						
評価方法	出席、授業態度、作品、学科・実技試験の総合評価とする						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	フラワーデザインとは			テキストの内容に沿って解説する			
2	フラワーデザインの基礎知識			用具と資材について			
3	ブートニア ワンポイント 基本編			ワイヤリングとテーピングの実習			
4	ブートニア ワンポイント 基本編			組み上げ方、完成			
5	ブートニア ツーポイント 基本編			ワイヤリングとテーピングの復習			
6	ブートニア ツーポイント 基本編			組み上げの復習			
7	ブートニア ワンポイント 応用編			基本編と花材を変えてメソッドを自分で考える			
8	ブートニア ツーポイント 応用編			基本編と花材を変えてメソッドを自分で考える			
9	コサージュ ラウンド形 基本編			MFPIに注意し、綺麗なアウトラインが描けるようにする			
10	コサージュ ラウンド形 基本編						
11	コサージュ ラウンド形 応用編			実際の装飾品として制作する			
12	コサージュ ラウンド形 応用編			オーナメントの利用法			
13	コサージュ ラウンド形 応用編			リボンの利用法			
14	前期末試験のための対策授業			前期の復習			
15	前期末試験			実技試験と学科問題			
16	季節のアレンジメント ハロウィン			バスケットアレンジ ラウンド形に制作			
17	季節のアレンジメント ハロウィン			造花を使ってリースの制作			
18	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
19	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
20	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
21	グループ制作Ⅱ (1) テーマ・クリスマス			校内、又は外部展示用に制作、ディスプレイまで実習			
22	グループ制作Ⅱ (2)						
23	グループ制作Ⅱ (3)						
24	クリスマスリースの制作			季節商材のオーナメントの利用法			
25	クリスマスリースの制作						
26	フラワー装飾技能3級・ブートニア制作			二等辺三角形の構成と構造の理解			
27	フラワー装飾技能4級・ブートニア制作						
28	フラワー装飾技能5級・ブートニア制作						
29	後期末試験のための対策授業			後期の復習			
30	後期末試験			実技試験と学科問題			

授業科目名	花束およびリボン(1)		担当者名	勝井 眞希子			
			実務経験	デザイン業界、花卉業界の経験がある。			
教科書	NFDフラワーデザイナー資格検定試験テキスト 水揚げ&花のケア	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
	フラワーデザイナーのためのハンドブック-フラワーデザイン用語集	時間数	フラワー科	1年	通年	必修	講義と実習
		60					
授業概要	花の一般的基礎知識と基本的な形とデザインを学習、その構造と構成を理解する。資格検定の実技学習を中心に進めていく中で、グループ制作などの共同作業において、コミュニケーション、プレゼンテーション能力の向上を目指す。						
学習到達目標	資格検定試験の合格と技術の向上を目標とする						
評価方法	出席、授業態度、作品、学科・実技試験の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	フラワーデザインとは			テキストの内容に沿って解説する			
2	フラワーデザインの基礎知識			花束の基本形とテクニックの解説、実習			
3	季節の花束Ⅰ 母の日			ミニブーケとラッピング			
4	花束の基本 スパイラル			構造とステムの処理方法を学ぶ			
5	花束の基本 ラウンド形			361度展開で丸い形を制作			
6	花束の基本 ワンサイド形			180度展開でオーバル形を制作			
7	NFD検定試験3級編 丸い花束			検定基準に沿って講義、実習、講評			
8	NFD検定試験3級編 丸い花束						
9	NFD検定試験3級編 丸い花束						
10	NFD検定試験3級編 丸い花束						
11	NFD検定試験3級編 丸い花束						
12	NFD検定試験3級編 丸い花束						
13	NFD検定試験3級編 丸い花束						
14	前期末試験のための対策授業			後期の復習			
15	前期末試験			実技試験と学科問題			
16	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
17	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
18	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
19	NFD資格検定試験のための対策授業			実技試験対応			
20	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
21	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
22	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
23	NFD資格検定試験のための対策授業			実技、学科試験対応			
24	季節の花束Ⅱ クリスマス			季節花材を使った花束と花材に合わせたラッピング			
25	季節の花束Ⅲ お正月			季節花材を使った花束と花材に合わせたラッピング			
26	季節の花束Ⅳ			季節花材を使った花束と花材に合わせたラッピング			
27	季節の花束Ⅴ			季節花材を使った花束と花材に合わせたラッピング			
28	季節の花束Ⅵ			季節花材を使った花束と花材に合わせたラッピング			
29	後期末試験のための対策授業			後期の復習			
30	後期末試験			実技試験と学科問題			

授業科目名	ハーブ(1)		担当者名	宍戸 多恵子			
			実務経験				
教科書	ハーブの教科書	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数	フラワー科	1年	通年	必修	講義・実習
60							
授業概要	ハーブの栽培から料理、クラフト、染色、アロマセラピーとハーブでできる全般を学びます。指導者となられるように知識、実習を充実して学び初級インストラクター取得を目指します。						
学習到達目標	ハーブの知識を理解し、実生活に活用できる。初級インストラクター取得。						
評価方法	レポート提出、実習作品、事業態度など全体を評価。						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	ハーブと人との関わり						
2	基本的なハーブの種類						
3	ハーブの栽培(1)種まき			実習			
4	ハーブの栽培(2)苗植え			実習			
5	ハーブの栽培(3)ハーブの繁殖、挿し木			実習			
6	肥料の基礎						
7	コンパニオンプランツ						
8	ハーブティーの種類						
9	ハーブティーの効用			実習			
10	暮らしのハーブ、タッジー・マッジー			実習			
11	暮らしのハーブ、ラベンダーバンドルズ			実習			
12	食とハーブ、クッキングハーブの基本						
13	ブーケガルニ			実習			
14	ハーブオイル			実習			
15	ハーブの食材			実習			
16	オリジナルレシピ作成						
17	ハーブの図鑑						
18	ハーブソープ			実習			
19	フルーツポマンダー			実習			

授業科目名	フラワーカラーコーディネート(1)		担当者名	早坂宏美			
			実務経験	講義・講演・現場実践・審議員の経験がある。			
教科書	AFT色彩検定公式テキスト3級 AFT色彩検定2.3級過去問題集	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		時間数					
		4 60	フラワー科	1年	通年	必修	講義・実習
授業概要	色彩検定3級合格を目指しながら、色彩学の基本的な定義を理解する						
学習到達目標	演習によりフラワーにおける店舗や商品のカラーコーディネートが実践できるよう習得する						
評価方法	試験、課題、平常点の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標			
1	色とは何か			色がなぜ見えるのかを理解する			
2	光と色 ①視覚現象②照明の色			視覚のしくみと照明の色を理解する			
3	光と色 ②混色			光と物の色の混色原理を理解する			
4	色の表示 ①色の分類と三属性			色相、明度、彩度の分類を習得する			
5	色の表示 ②PCCS表色系			PCCSの定義を理解する①			
6	色の表示 ③PCCS表色系の三属性表記			PCCSの定義を理解する②			
7	色彩心理 色の心理効果			色相による心理効果の違いを理解する			
8	色彩心理 色の視覚効果①			色相による色の見え方の違いを理解する			
9	色彩心理 色の視覚効果②			三属性による知覚効果の違いを理解する			
10	配色調和①			色相配色を習得する			
11	配色調和②			トーン配色を習得する			
12	配色調和③			その他の配色を習得する			
13	配色イメージ			イメージと色の関係を習得する			
14	ファッションと色彩			ファッションの色彩と流行色を理解する			
15	インテリアと色彩			インテリアの色彩を理解する			
16	インテリアの色彩と心理効果			インテリア色彩の感情効果を理解する			
17	日本と他国の慣用色名			色の名前由来について理解する			
18	これまでの復習とまとめ			全体を網羅し理解を深める			
19	理解度確認テストと解説			確認テストでさらに理解度を確認・改善する			
20	色彩検定対策 ①			過去問題と解説			
21	色彩検定対策 ②			過去問題と解説			
22	色彩検定対策 ③			過去問題と解説			
23	パーソナルカラー①			パーソナルカラーの定義を理解する			
24	パーソナルカラー②			各自のパーソナルカラーの分析を行う			
25	パーソナルカラー③			パーソナルカラーの分類と配色を習得する			
26	フラワーにおけるカラーコーディネート ①季節の花の色			コラーージュを作成し習得する			
27	フラワーにおけるカラーコーディネート ②セレモニーの色			コラーージュを作成し習得する			
28	フラワーにおけるカラーコーディネート ③空間の色			イメージスケールを作成し習得する			
29	フラワーにおけるカラーコーディネート ④小物の色			イメージスケールを作成し習得する			
30	授業のまとめ						

授業科目名	業界研究		担当者名	佐藤 僚			
			実務経験				
教科書	プリント配布	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数	フラワー科	1年	通年	必修	講義
60							
授業概要	生花店調査を行い、花業界の実態について学ぶ。 雑誌やPCを使用し、希望する業界への理解を深める。						
学習到達目標	花業界への就職を目標とし、業界理解を深め、必要な知識を得る						
評価方法	出席・授業態度・提出物を総合的に評価する。						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	花業界について ・花業界とは ・花の仕事を知る			花業界とは何か これからの将来について学ぶ			
2							
3							
4	目指す職種			どんな職種があるのか			
5	花業界に就職するために ・業界に求められている人材像 ・人材像に近づくためには			どんな人材が求められているのか			
6							
7	業界研究 ・生花店のデータ収集 ・宮城県内の生花店はどれくらいあるのか			宮城県内外の生花店はどんな店があるのか調べる			
8							
9	生花店実態調査 ・調査する生花店の選出 ・生花店調査 ・レポートまとめ			グループワーク 調査する生花店を各自選出し、比較(2~3店舗) 調査後レポート作成			
10							
11							
12							
13	レポート発表			作成したレポートをもとに発表			
14	自分だけのお店をデザインしてみよう			生花店調査から得た情報やインターネットを活用し、店舗デザインをする			
15							
16	ウリが明確な生花店は繁盛する			生花店のウリとは何か			
17							
18	商品力とは			どんな商品があるのか、売れる商品とは何か			
19							
20	繁盛する売り場づくり			店内の内装やプライスカード・POPの重要性			
21							
22	集客力を高めるお店作り			集客力を高める仕組みは何か 実際に行われているものはどんなものがあるか			
23							
24	接客力とは			接客力を強くする方法は何か			
25	法人開拓とは			法人開拓とは何か			
26	組織作り			経営者とスタッフの関係性を学ぶ			
27	数値管理で利益を高める			営業利益を高めるためには			
28	生花店のPDCAサイクル			PDCAサイクルとは何か			
29	まとめ			1年間のまとめ			
30							

授業科目名	華道		担当者名	横尾 公子			
			実務経験				
教科書	いけばなカード いけばなノート	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数	フラワー科	1年	通年	必修	講義・実習
	60						
授業概要	生活環境が多様化する中で、自然の生きた草花に触れ合いながら美的感覚を養い、生活の中に自然を取り戻し、いけばなを通して日本特有の文化の一端に触れてみる。						
学習到達目標	「初等科」「本科」の許状取得が、可能。						
評価方法	筆記試験・実技・出席						
時数	授 業 内 容			到達目標			
1	いけばなの歴史・組織			いけばな用語・用具の説明・花材の扱い方			
2							
3	いけばなの概要			花材の見分け方・扱い方・水揚げの方法			
4							
5	花意匠の基本のポイント			花意匠とは？言葉の説明			
6							
7	花意匠の基本 たてるかたち(盤)			基本花型・役枝・寸法の説明			
8							
9	花意匠の基本 たてるかたち(瓶)			基本花型・役枝・寸法の説明			
10							
11	花意匠の基本 かたむけるかたち(盤)			基本花型・役枝・寸法の説明			
12							
13	花意匠の基本 かたむけるかたち(瓶)			基本花型・役枝・瓶の説明と生活への応用			
14							
15	花意匠の展開のポイント			花意匠の展開の花型			
16	花意匠の展開 ひらくかたち(生面性・多面性)			多面性については講義のみ			
17							
18	花意匠の展開 ならぶかたち(生面性・多面性)			多面性については講義のみ			
19							
20	花意匠の展開 まわるかたち			花器二面を使つての応用			
21	花意匠の展開 よそおい(たてるかたち+かたむけるかたち)			よそおいについては講義のみ。実技は復習			
22							
23	花意匠の展開 よそおい(たてるかたち+かたむけるかたち)			講義のみ。実技は復習			
24							
25	花意匠の展開 よそおい(たてるかたち+かたむけるかたち)			講義のみ。実技は復習			
26							
27	盛花と瓶花			花材の挿し位置と中間枝の役割			
28							
29	盛花 直立型			花材の挿し位置と中間枝の役割			
30	盛花 傾斜型			花材の挿し位置と中間枝の役割			

授業科目名	ガーデンデザイン(1)		担当者名	佐藤 とも子			
			実務経験				
教科書	エクステリア・ガーデンデザイン用語辞典 猪狩達夫監修 E&G7ガーデン用語辞典編集委員会編著 彰国社	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数	フラワー科	1年	通年	必修	実技及び講義
		60					
授業概要	ガーデンデザイン及びエクステリアデザインの基礎を「デザインする楽しさ」に重点を置いて学びます。製図の基礎とアイソメ図を使ったデザインの立体的表現技術を身に付けます。「デザイン」よりは「デザインの表現方法」を学習。						
学習到達目標	製図の基礎とアイソメ図を覚え、デザインの表現方法を学び、小さな庭の提案をする。						
評価方法	出席、授業態度、課題等、総合的に評価する。						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	ガーデンデザイン概論(実際の図面や雑誌を見ながら)			講義内容・製図道具の説明等			
2	"						
3	花壇の提案(平面植栽立面図)			樹木の分類・草花の分類・表現の練習			
4	"						
5	草花寄せ植えの提案(四角い鉢に寄せ植えする)			簡単なアイソメ図法を覚える			
6	"			(透視図との違い)			
7	草花寄せ植えの提案(丸い鉢にテーマを決めて寄せ植えする)			アイソメ図での円の表現方法			
8	"						
9	レンガ積み・レンガの門塀と樹木の提案			材料の知識			
10	"						
11	レンガ敷き・レンガ敷きテラスの提案(+乱形石敷き)			テーブルセットの書き方(アイソメ図)			
12	"						
13	バラのアーチの提案			簡単な構造物の表現(アイソメ図)			
14	"						
15	ベンチのある風景(フォーカルポイントの提案)			写真を使ったスケッチの書き方			
16	"						
17	小さな庭の提案			庭全体のデザインを考える			
18	"			コンセプトをまとめる			
19	"			ラフデザイン			
20	"			ラフデザインから平面図にまとめる			
21	"						
22	"						
23	"			アイソメ図で立体化する			
24	"						
25	"						
26	"						
27	"			着色して仕上げる			
28	"						
29	"						
30	ポートフォリオ作成(今までの課題作品をまとめる)						

授業科目名	ビジネスソフト実習(2)		担当者名	松原 勝江			
			実務経験				
教科書	30時間でマスター	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
	Excel2016	4					
		時間数	フラワー科	2年	通年	必須	講義・実技
		60					
授業概要	基本的なワークシートの作成、グラフ、データベースの機能を中心に詳細な操作方法と実用例を学習します。Excelをより便利に、そして高度に活用できるよう、応用的な機能も学習します。						
学習到達目標	文書処理能力検定(表計算)、3級～1級取得						
評価方法	出席、授業態度、実技試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション			講義内容、評価等の説明			
2	第1章 Excelの基礎知識			起動、終了、データ入力など基本的な操作			
3	第2章 Excel入門			簡単な表の作成			
4	第3章 ワークシートの活用(1)			いろいろな編集機能を活用し、見やすい表を作成する機能			
5	書式設定、配置、表示形式、罫線						
6	第4章 ワークシートの活用(2)						
7	表示形式の変更、文字属性の変更						
8	絶対参照、相対参照						
9	統計関数、数式／三角関数、論理関数			割合の計算などに必要となる絶対参照、いろいろな関数と条件の判定、条件付き書式、さらにセルの中にグラフを描くスパークラインについて			
10	条件付き書式						
11	スパークライン						
12	第5章 グラフ(1)			基本的なグラフの作成			
13	棒グラフ、積み上げグラフ						
14	折れ線グラフ、円グラフ						
15	第6章 グラフ(2)			応用的なグラフを作成するとともに、グラフの装飾			
16	3-Dグラフ、複合グラフ、ドーナツグラフ						
17	レーダーチャートグラフ、XYグラフ、絵グラフ						
18	第7章 データベース			データベースのさまざまな機能			
19	並べ替え						
20	条件にあったデータの抽出						
21	検索と置換						
22	第8章 Excelの応用						
23	検索／行列関数			使用頻度の高い代表的な関数についてや、複数のワークシートの集計、複数のブックの連携など、ワークシートの効率的な扱い方について			
24	文字列操作関数						
25	データベース関数						
26	条件付き集計						
27	シート間の計算(3-D集計)						
28	WordへのExcelの埋め込み						
29	データのリンク埋め込み						
30	まとめ						

授業科目名	キャリアデザイン(2)		担当者名		佐藤 健			
			実務経験					
教科書	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法		
	8	フラワー科	2年	通年	必修	講義		
	時間数							
授業概要	就職活動における土台を作り、フラワー業界へ就職を目指した対策を行う。各自スケジュールを立て一人ひとりに合わせた就職対策をし、内定へ近づける。							
学習到達目標	就職活動において必要な知識を身に付け、実行できる。							
評価方法	出席、授業態度を総合的に評価する。							
	時数	授業内容	到達目標・学習課題など					
1	1年間の目標		2年次に達成できる目標設定					
2	就活スケジュール(2)		就職活動のスケジュール作成					
3	就活スケジュール(3)							
4	就職活動について(1)		就職活動は何のためにするのか、働くとはどんな意味があるのかを改めて考える。					
5	就職活動について(2)							
6	採用面接の身だしなみと受け答え(1)		面接対策シートを活用し、受け答えができるよう自分の言葉で質問の答えを記入する。どんな質問が来てもしっかり言葉書きにしてネタを作っておく。					
7	採用面接の身だしなみと受け答え(2)							
8	個人面接対策(1)		面接対策シートを活用し、個人面接の対策を行う。づ維持面接練習。					
9	個人面接対策(2)							
10	個人面接対策(3)							
11	個人面接対策(4)							
12	集団面接対策(1)		集団面接の進み方や、受け答えの仕方を学ぶ。模擬集団面接を行う。					
13	集団面接対策(2)							
14	集団面接対策(3)							
15	集団面接対策(4)		グループディスカッションの役割や進行方法を学び、対策する。					
16	グループディスカッション(1)							
17	グループディスカッション(2)							
18	グループディスカッション(3)							
19	グループディスカッション(4)		対策プリント配布。					
20	SPI対策(1)							
21	SPI対策(2)							
22	SPI対策(3)							
23	SPI対策(4)		社会人となってからの言葉遣いや言葉遣いを学ぶ					
24	尊敬語と謙譲語(1)							
25	尊敬語と謙譲語(2)		社会人として必要不可欠な一般常識を学ぶ。					
26	一般常識問題(1)							
27	一般常識問題(2)		企業あてに送るお礼状の書き方を学ぶ。文字の書き方、言葉遣いなどを考え、作成。					
28	お礼状の書き方(1)							
29	お礼状の書き方(2)							
30	お礼状の書き方(3)							
31	お礼状の書き方(4)		内定をいただいてからの生活や授業態度を改める。					
32	内定後の過ごし方(1)							
33	内定後の過ごし方(2)							
34	内定後の過ごし方(3)							
35	内定後の過ごし方(4)		丁寧な文字を書く。					
36	ペン字(1)							
37	ペン字(2)							
38	ペン字(3)							
39	ペン字(4)		社会人として必要不可欠な一般常識を学ぶ。					
40	一般常識問題(3)							
41	一般常識問題(4)		社会人となってからの言葉遣いや言葉遣いを学ぶ					
42	尊敬語と謙譲語(3)							
43	尊敬語と謙譲語(4)		SPI模擬試験の実施。					
44	SPI模擬試験(1)							
45	SPI模擬試験(2)		丁寧な文字を書く。					
46	ペン字(5)							
47	ペン字(6)							
48	ペン字(7)							
49	ペン字(8)		一般的なビジネス文書の作り方を学ぶ。					
50	ビジネス文書の作り方(1)							
51	ビジネス文書の作り方(2)							
52	ビジネス文書の作り方(3)							
53	ビジネス文書の作り方(4)		社会人としての心構え(1)					
54	社会人としての心構え(1)							
55	社会人としての心構え(2)							
56	社会人としての心構え(3)							
57	社会人としての心構え(4)		社会人として仕事をしたい上で必要なこと、心構えを学ぶ。					
58	1年間の目標達成度(1)							
59	1年間の目標達成度(2)		1年間で目標が達成できたか確認。					
60	まとめ		社会人としての抱負。					

授業科目名	フラワーショップ論		担当者名		佐藤 徹			
			実務経験					
教科書	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法		
	3	フラワー科	2年	通年	必修	講義・実習		
授業概要	ショップの実態を知り、自ら商品の企画・制作を行うことで必要なスキルを身に付けるとともに、即戦力の育成を図る。							
学習到達目標	フラワーショップ開店し商品の販売、運営・企画力を高める。							
評価方法	出席、授業態度、実習を総合的に評価する。							
時数	授業内容			到達目標・学習課題など				
1	生花店の実態(1)			現在の生花店の実態を知る。花を生活に取り入れるためにはどんな対策が取れるか、ディスプレイ。				
2	生花店の実態(2)							
3	商品調査と商品選定(1)			尚志者のニーズを知り、制作する商品の選定。インターネットやSNSの利用。				
4	商品調査と商品選定(2)							
5	資材検討・発注(1)			資材を検討し、資材の発注作業を行う。				
6	資材検討・発注(2)							
7	商品制作(1)			届いた資材とデザインを照らし合わせ、商品の制作にあたる。				
8	商品制作(2)							
9	商品制作(3)							
10	商品制作(4)							
11	商品制作(5)							
12	商品制作(6)							
13	商品制作(7)							
14	商品制作(8)							
15	ショップ運営(1)			ショップ運営。チラシの配布、呼び込みをする。				
16	ショップ運営(2)							
17	反省とまとめ、次回への課題(1)			全体での反省と個人の反省。そこから次回の課題を導き出す。				
18	反省とまとめ、次回への課題(2)							
19	店舗、商品調査(1)			実際の店舗を訪問し、商品調査。消費者目線でニーズを知る。				
20	店舗、商品調査(2)							
21	レポートまとめ			調査したことをレポートにまとめ、各自発表を行う。(グループ活動)				
22	発表							
23	商品選定、資材検討(3)			作成する商品の選定。インターネットやSNSの利用				
24	商品選定、資材検討(4)							
25	資材検討・発注(3)			資材を検討し、資材の発注作業を行う。				
26	資材検討・発注(4)							
27	商品制作(9)			届いた資材とデザインを照らし合わせ、商品の制作にあたる。				
28	商品制作(10)							
29	商品制作(11)							
30	商品制作(12)							
31	商品制作(13)							
32	商品制作(14)							
33	ショップ運営(3)			ショップ運営。チラシの配布、呼び込みをする。				
34	ショップ運営(4)							
35	反省まとめ・次回への課題(3)			全体での反省と個人の反省。そこから次回の課題を導き出す。				
36	反省まとめ・次回への課題(4)							
37	店舗、商品調査(3)			実際の店舗を訪問し、商品調査。消費者目線でニーズを知る。				
38	店舗、商品調査(4)							
39	商品選定、資材検討(5)			作成する商品の選定。インターネットやSNSの利用				
40	商品選定、資材検討(6)							
41	資材検討、発注(5)			資材を検討し、資材の発注作業を行う。				
42	資材検討、発注(6)							
43	商品制作(15)			届いた資材とデザインを照らし合わせ、商品の制作にあたる。				
44	商品制作(16)							
45	商品制作(17)							
46	商品制作(18)							
47	商品制作(19)							
48	商品制作(20)							
49	ショップ運営(5)			ショップ運営。チラシの配布、呼び込みをする。				
50	ショップ運営(6)							
51	反省まとめ(1)			一年間を通しての反省とまとめ。振り返りを行う。				
52	反省まとめ(2)							
53	資材整理(1)			使用した資材の整理と片付け。				
54	資材整理(2)							
55	資材整理(3)							
56	資材整理(4)							
57	資材整理(5)							
58	資材整理(6)							
59	総評			ショップ運営を通しての総評を行う。				
60	総評							

授業科目名	フラワーアレンジメントアドバンス		担当者名	勝井 眞希子			
			実務経験	デザイン業界、花卉業界の経験がある。			
教科書	NFDフラワーデザイナー資格検定試験テキスト 水揚げ&花のケア	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
	フラワーデザイナーのためのベストブック-フラワーデザイナー用語集	時間数	フラワー科	2年	通年	必修	講義と実習
		60					
授業概要	資格検定試験合格を目指す。花の一般的基礎知識をベースに、応用力を身に着け、現場にいけるスキルを磨く。						
学習到達目標	資格検定試験の合格と、応用力を身に着ける						
評価方法	出席率、授業態度、作品、学科・実技試験の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	季節の花のアレンジメントⅠ			花の名称、特性、植生を学習、花の組み合わせを考える			
2	季節の花のアレンジメントⅡ						
3	フラワー装飾技能検定3級編 基本用語、学科内容の解説			NFD版装飾検定テキストに沿って学習			
4	フラワー装飾技能検定3級編 基本用語、学科内容の解説						
5	フラワー装飾技能検定3級編 基本用語、学科内容の解説						
6	フラワー装飾技能検定3級編 アレンジ、花束、リボン			規定の理解と反復練習			
7	フラワー装飾技能検定3級編 アレンジ、花束、リボン						
8	フラワー装飾技能検定3級編 アレンジ、花束、リボン						
9	フラワー装飾技能検定3級編 アレンジ、花束、リボン						
10	フラワー装飾技能検定3級編 アレンジ、花束、リボン						
11	フラワー装飾技能検定3級編 アレンジ、花束、リボン						
12	フラワー装飾技能検定3級編 アレンジ、花束、リボン						
13	季節の花のアレンジメントⅢ			夏の植物素材によるアレンジ			
14	前期末試験のための対策授業			前期の復習			
15	前期末試験			実技試験と学科問題			
16	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			実技試験3テーマの解説			
17	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			各テーマの理解と実習			
18	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			検定テーマに沿った実習			
19	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			検定テーマに沿った実習			
20	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			検定テーマに沿った実習			
21	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			検定テーマに沿った実習			
22	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			学科試験対応 問題集での学習			
23	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			学科試験対応 問題集での学習			
24	季節の花のアレンジメントⅣ			冬の植物素材によるアレンジ			
25	季節の花のアレンジメントⅤ			冬の植物素材によるアレンジ			
26	グループ制作Ⅰ 作品のテーマ、コンセプトの作成、図案化			展示用としての作品～デザインから完成まで～			
27	グループ制作			制作			
28	グループ制作			完成、展示			
29	後期末試験のための対策授業			後期の復習			
30	後期末試験			実技試験と学科問題			

授業科目名	フラワーアレンジメントライセンス(2)		担当者名	勝井 眞希子			
			実務経験	デザイン業界、花卉業界の経験がある。			
教科書	NFDフラワーデザイナー資格検定試験テキスト	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
	水揚げ&花のケア	2					
	フラワーデザイナーのためのベストブック-フラワーデザイナー用語集	時間数	フラワー科	2年	通年	必修	講義と実習
		60					
授業概要	資格検定試験合格を目指す。花の一般的基礎知識をベースに、応用力を身に付け、現場にいけるスキルを磨く。						
学習到達目標	資格検定試験の合格と、応用力を身に付ける						
評価方法	出席率、授業態度、作品、学科・実技試験の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	行事のアレンジ お祝い花			ギフトとしてのアレンジメント制作			
2	行事のアレンジ 母の日			ギフトとしてのアレンジメント制作			
3	フラワー装飾技能検定3級編 バスケットアレンジメント			NFD版装飾検定テキストに沿って学習			
4	フラワー装飾技能検定3級編 バスケットアレンジメント			規定の理解と反復練習			
5	フラワー装飾技能検定3級編 バスケットアレンジメント						
6	フラワー装飾技能検定3級編 バスケットアレンジメント						
7	フラワー装飾技能検定3級編 バスケットアレンジメント						
8	フラワー装飾技能検定3級編 バスケットアレンジメント						
9	フラワー装飾技能検定3級編 バスケットアレンジメント						
10	フラワー装飾技能検定3級編 バスケットアレンジメント						
11	フラワー装飾技能検定3級編 バスケットアレンジメント						
12	フラワー装飾技能検定3級編 バスケットアレンジメント						
13	行事のアレンジメント 夏の花			ガラス素材の器で制作する			
14	前期末試験のための対策授業			前期の復習			
15	前期末試験			実技試験と学科問題			
16	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			実技試験3テーマの理解と実習			
17	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			課題の持つ構成理論と素材を見極めた繊細なテクニックを学習し、身に付ける			
18	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			検定テーマに沿った実習			
19	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			反復練習と講評			
20	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			反復練習と講評			
21	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			反復練習と講評			
22	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			反復練習と講評			
23	NFD資格検定試験のための対策授業 2級アレンジメント編			反復練習と講評			
24	行事のアレンジメント クリスマスリース			造花を使用、季節商材との組み合わせで制作			
25	行事のアレンジメント お正月(飾り物)			造花を使用、季節商材との組み合わせで制作			
26	グループ制作Ⅱ 作品のテーマ、コンセプトの作成、図案化			展示用としての作品～デザインから完成まで～			
27	グループ制作			制作			
28	グループ制作			完成、展示			
29	後期末試験のための対策授業			後期の復習			
30	後期末試験			実技試験と学科問題			

授業科目名	ブーケ(2)		担当者名	勝井 眞希子			
			実務経験	デザイン業界、花卉業界の経験がある。			
教科書	NFDフラワーデザイナー資格検定試験テキスト 水揚げ&花のケア	単位数 2	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
	フラワーデザイナーのためのベストブック-フラワーデザイナー用語集	時間数 60					
授業概要	資格検定試験合格を目指す。花の一般的基礎知識をベースに、応用力を身に付け、現場にいけるスキルを磨く。						
学習到達目標	資格検定試験の合格と、応用力を身に付ける						
評価方法	出席率、授業態度、作品、学科・実技試験の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	ウエディングブーケⅠ 様々なスタイルについて			基本的な形を理解する			
2	ウエディングブーケⅡ ラウンド形			季節の花材で制作する			
3	ウエディングブーケⅡ ラウンド形						
4	ウエディングブーケⅢ ティアドロップ形			季節の花材で制作する			
5	ウエディングブーケⅢ ティアドロップ形						
6	ウエディングブーケⅣ キャスケード形			季節の花材で制作する			
7	ウエディングブーケⅣ キャスケード形						
8	ウエディングブーケⅤ クラッチ形			季節の花材で制作する			
9	ウエディングブーケⅤ クラッチ形						
10	ウエディングブーケⅥ ボール形 洋装用			季節の花材で制作する			
11	ウエディングブーケⅥ ボール形 洋装用						
12	ウエディングブーケⅦ ボール形 和装用			季節の花材で制作する			
13	ウエディングブーケⅦ ボール形 和装用						
14	前期末試験のための対策授業			前期の復習			
15	前期末試験			実技試験と学科問題			
16	NFD資格検定試験のための対策授業 2級ブーケ編			ブーケの非対称系の構成を理解、実習			
17	NFD資格検定試験のための対策授業 2級ブーケ編			比率によるバランス感覚を身に付ける			
18	NFD資格検定試験のための対策授業 2級ブーケ編			アウトラインに合った花の特性を生かす			
19	NFD資格検定試験のための対策授業 2級ブーケ編			反復練習と講評			
20	NFD資格検定試験のための対策授業 2級ブーケ編			反復練習と講評			
21	NFD資格検定試験のための対策授業 2級ブーケ編			反復練習と講評			
22	NFD資格検定試験のための対策授業 2級ブーケ編			反復練習と講評			
23	NFD資格検定試験のための対策授業 2級ブーケ編			反復練習と講評			
24	ウエディングの卓上装飾花 基本形			一般的な形を制作 クリスマスに合わせた花材使用			
25	ウエディングの卓上装飾花 対称形						
26	ウエディングの卓上装飾花 非対称形						
27	ウエディングの卓上装飾花 フリースタイル グループ制作			総合的にデザイン、制作する			
28	ウエディングの卓上装飾花 フリースタイル グループ制作						
29	後期末試験のための対策授業			後期の復習			
30	後期末試験			実技試験と学科問題			

授業科目名	コサージュ(2)		担当者名	勝井 眞希子			
			実務経験	デザイン業界、花卉業界の経験がある。			
教科書	NFDフラワーデザイナー資格検定試験テキスト 水揚げ&花のケア	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
	フラワーデザイナーのためのベストフラワーデザイナー用語集	時間数	フラワー科	2年	通年	必修	講義と実習
		60					
授業概要	資格検定試験合格を目指す。花の一般的基礎知識をベースに、応用力を身に付け、現場にいけるスキルを磨く。						
学習到達目標	資格検定試験の合格と、応用力を身に付ける						
評価方法	出席率、授業態度、作品、学科・実技試験の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	コサージュ・胸に着けるアクセサリー 基本編			造花で制作、ラッピング			
2	コサージュ・胸に着けるアクセサリー			生花での作業上の注意点を学習する			
3	生花で作るアクセサリー ヘッドコサージュ			ガーランドの技法で制作する			
4	生花で作るアクセサリー ショルダーコサージュ			ガーランドの技法で制作する			
5	フラワー装飾技能検定3級編 プートニア			NFD版装飾検定テキストに沿って学習			
6	フラワー装飾技能検定3級編 プートニア			規定の理解と反復練習			
7	フラワー装飾技能検定3級編 プートニア						
8	フラワー装飾技能検定3級編 プートニア						
9	フラワー装飾技能検定3級編 プートニア						
10	フラワー装飾技能検定3級編 プートニア						
11	フラワー装飾技能検定3級編 プートニア						
12	フラワー装飾技能検定3級編 プートニア						
13	花で作るアクセサリー 葉物で作る			葉の特徴を観察し、それを生かし制作する			
14	前期末試験のための対策授業			前期の復習			
15	前期末試験			実技試験と学科問題			
16	プートニア・結婚式のプートニア 基本編			造花で制作、装着方法			
17	プートニア・結婚式のプートニア			生花での作業上の注意点を学習する			
18	プートニア・結婚式のプートニア						
19	花で作るアクセサリーⅠ 応用編 生花と小物の組み合わせ			リボンやビーズなどの資材の使用法を学習する			
20	花で作るアクセサリーⅠ 応用編 生花と小物の組み合わせ						
21	花で作るアクセサリーⅡ 応用編 生花と小物の組み合わせ						
22	花で作るアクセサリーⅡ 応用編 生花と小物の組み合わせ						
23	花で作るアクセサリーⅢ 応用編 実物で作る			テクスチャーや色を生かし制作する			
24	花で作るアクセサリーⅢ 応用編 実物で作る						
25	花で作るアクセサリーⅣ 応用編 パーティー用			季節に合わせた花材を使って制作する			
26	花で作るアクセサリーⅣ 応用編 パーティー用						
27	花で作るアクセサリーⅤ 応用編 フリースタイル			自分でデザインし、花と小物を組み合わせて制作する			
28	花で作るアクセサリーⅤ 応用編 フリースタイル						
29	後期末試験のための対策授業			後期の復習			
30	後期末試験			実技試験と学科問題			

授業科目名	花束及びリボン制作(2)		担当者名	勝井 眞希子			
			実務経験	デザイン業界、花卉業界の経験がある。			
教科書	NFDフラワーデザイナー資格検定試験テキスト 水揚げ&花のケア	単位数 2	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
	フラワーデザイナーのためのベストブック-フラワーデザイナー用語集	時間数 60					
	授業概要	資格検定試験合格を目指す。花の一般的基礎知識をベースに、応用力を身に付け、現場にいけるスキルを磨く。					
学習到達目標	資格検定試験の合格と、応用力を身に付ける						
評価方法	出席率、授業態度、作品、学科・実技試験の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	行事の花束 お祝いの花			ギフトとしての花束の制作・ワンサイド形			
2	行事の花束 母の日			ギフトとしての花束の制作			
3	フラワー装飾技能検定3級編 花束及びリボン			NFD版装飾検定テキストに沿って学習			
4	フラワー装飾技能検定3級編 花束及びリボン			規定の理解と反復練習			
5	フラワー装飾技能検定3級編 花束及びリボン						
6	フラワー装飾技能検定3級編 花束及びリボン						
7	フラワー装飾技能検定3級編 花束及びリボン						
8	フラワー装飾技能検定3級編 花束及びリボン						
9	フラワー装飾技能検定3級編 花束及びリボン						
10	フラワー装飾技能検定3級編 花束及びリボン						
11	フラワー装飾技能検定3級編 花束及びリボン						
12	フラワー装飾技能検定3級編 花束及びリボン						
13	行事の花束 仏花			基本的な仏花の花の組み合わせで実習			
14	前期末試験のための対策授業			前期の復習			
15	前期末試験			実技試験と学科問題			
16	NFD資格検定試験のための対策授業 2級花束編			円錐形の構成を理解する			
17	NFD資格検定試験のための対策授業 2級花束編			底辺が広がるアウトラインを理解し、反復練習			
18	NFD資格検定試験のための対策授業 2級花束編			基本的なテクニックに繊細さも加え反復練習			
19	NFD資格検定試験のための対策授業 2級花束編			反復練習と講評			
20	NFD資格検定試験のための対策授業 2級花束編			反復練習と講評			
21	NFD資格検定試験のための対策授業 2級花束編			反復練習と講評			
22	NFD資格検定試験のための対策授業 2級花束編			反復練習と講評			
23	NFD資格検定試験のための対策授業 2級花束編			反復練習と講評			
24	行事の花束 クリスマス			ギフトの花束とラッピング			
25	行事の花束 お正月			ギフトの花束とラッピング			
26	花束のデザイン			アシストを使ったデザイン マンシェテ			
27	花束のデザイン			枠組みを使ったデザイン ホリゾンタル			
28	花束のデザイン			フリーセントスタイル			
29	後期末試験のための対策授業			後期の復習			
30	後期末試験			実技試験と学科問題			

授業科目名	フラワーカラーコーディネーター(2)		担当者名	早坂宏美			
			実務経験	講義・講演・現場実践・審議員の経験がある。			
教科書	AFT色彩検定公式テキスト2級 AFT色彩検定2・3級過去問題	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
		60	フラワー科	2年	通年	必修	講義・演習
授業概要	色彩検定2級合格を目指しながら、社会で実践できるカラーコーディネーターの知識と技術を習得する						
学習到達目標	定義の習得とともに、演習により独創的なフラワーカラーコーディネーターの表現が実践できるようにする						
評価方法	試験、課題、平常点の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標			
1	色のユニバーサルデザイン			色覚特性の多様性を理解する			
2	光と色 ①光の性質			光の質を理解する			
3	光と色 ②照明の色			照明の性質と使い方を理解する			
4	色の視覚効果と心理効果			脳と視覚について理解する			
5	色の表示 ①マンセル表色系			色の錯覚と嗜好色を理解する			
6	色の表示 ②マンセル表色系			マンセル体系の定義を理解する			
7	色の表示 ③JISの色名系			JIS規格の色名を理解する			
8	色彩調和 ①自然の秩序の調和			ナチュラルハーモニーについて理解する			
9	色彩調和 ②自然から学ぶ配色			その他の配色定義について理解する			
10	色彩調和 ③配色技法-1			演習により配色パターンを習得する			
11	色彩調和 ④配色技法-2			演習により配色パターンを習得する			
12	色彩調和 ⑤配色技法-3			演習により配色パターンを習得する			
13	配色とイメージ			演習により配色パターンを習得する			
14	ビジュアルとメディアの色彩			ビジュアルとPC等の画像の色を理解する			
15	ファッションとプロダクトの色彩			デザインと色の関係を理解する			
16	インテリアとエクステリアの色彩			インテリアとエクステリアの色の関係を理解する			
17	景観の色彩			エクステリアの色彩について理解する			
18	色彩計画			色彩計画の定義を理解する			
19	色彩検定対策 ①			過去問題と解説			
20	色彩検定対策 ②			過去問題と解説			
21	色彩検定対策 ③			過去問題と解説			
22	色彩検定対策 ④			過去問題と解説			
23	模擬テスト①			模擬テストと解説			
24	模擬テスト②			模擬テストと解説			
25	フラワーカラーの配色①			演習によりフラワーカラーの配色を理解する			
26	フラワーカラーの配色②			演習によりフラワーカラーの配色を理解する			
27	卒業制作			色彩計画に基づき制作する			
28	卒業制作			色彩計画に基づき制作する			
29	卒業制作			プレゼンテーションを行う			
30	授業のまとめ						

授業科目名	ラッピング&キャリング		担当者名	上田 佳子			
			実務経験				
教科書		単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数	フラワー科	2年	前期	必修	実習
30							
授業概要	生花店で働くうえで必要となるラッピング方法を学ぶ。 基礎的な箱のラッピングからリボンワーク、デコレーションを学ぶ。						
学習到達目標	生花店での業務において必要なラッピングの基礎及びリボンワーク、デコレーションの技術を身に付ける。						
評価方法	実技試験、出席状況、受講態度						
時数	授 業 内 容			到達目標			
1	あわせ包みの基本と十字かけリボン			ハサミやカッターを各自で持参すること			
2	紙取りの方法と道具の使い方、あわせ包みの基本練習						
3	あわせ包みの応用、タック入りラッピングとリボンのアレンジ						
4	あわせ包みの応用、ピーコックラッピングとリボンアレンジ、シャツ包み						
5	あわせ包みの応用、フリル飾りのラッピング、リボンアレンジ						
6	スクエア包みと片面サテンリボン 立方体包みとダブル蝶結び						
7	斜め包みの練習と熨斗についての知識						
8	円柱のラッピングの基本、リボンアレンジ						
9	リボンデコレーションの基本、ボウの作成						
10	リボンデコレーションの応用、バラのコサージュ						
11	水引工芸体験、淡路結びの基本と応用作品						
12	植木鉢のラッピングと籠物のラッピング						
13	花束ラッピング制作①						
14	花束ラッピング制作②						
15	実技試験と贈答用のしきたりについて講義						

授業科目名	ハーブ(2)		担当者名	宍戸 多恵子			
			実務経験				
教科書	ハーブの教科書	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数					
	30						
授業概要	ハーブインストラクターの受験準備及び受験、ハーブ全般の応用、卒業後指導者として活躍できるようスキルを培う。						
学習到達目標	ハーブの知識の理解をさらに深め、インストラクター取得を目指す。						
評価方法	レポート、実習、授業態度、全体を評価。						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	ハーブインストラクター受験対策①						
2	ハーブインストラクター受験対策②						
3	提出レポートの総仕上げ						
4	暮らしのハーブ、ピロー			実習			
5	ポマンダー			実習			
6	スパイスの利用法			実習			
7	スパイスのブレンド			実習			
8	日本のハーブ						
9	ハーブの形態学						
10	アロマセラピー実習			実習			
11	植物療法						
12	園芸療法						
13	実習			実習			
14	ハーブ全般のまとめ						

授業科目名	テーブルデザイン		担当者名	石井 登子			
			実務経験	テーブルコーディネーター業界で経験がある			
教科書	TALKテーブルデザインコーディネーター	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数	フラワー科	2年	後期	必修	講義・実習
60							
授業概要	日本、西洋の食空間の文化を知り、テーブルコーディネーターに活かす事により対企業に於いてはコンセプトワークを又生活には質的豊かさを表現できる洋に指導します。						
学習到達目標	資格検定試験の合格と、応用力を身に着ける						
評価方法	出席率、授業態度、作品、学科・実技試験の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	テーブルコーディネーターの基礎						
2	色彩とイメージ(基本8分類)						
3	イメージスケールで自己の感性を知る						
4	パーティーのプランニング I						
5	テーブル実習「重陽の節句」						
6	日本食卓史と歳時記・ビデオ						
7	西洋の食卓史と歳時記						
8	プランニングと実習「サンクスギビングデー」						
9	テーブルウェア、和、洋、ティーについて						
10	パーティーのプランニング II						
11	テーブル実習「レストランウェディング」						
12	校外学習・テーブルコーディネーター展見学						
13	校外学習・三越、藤崎						
14	照明、キャンドルについて						
15	料理、酒類、食料、お菓子について						
16	プランニングと実習「クリスマス(ビュフェ)」						
17	マナーについて						
18	プランニングと実習「上巳の節句」						
19	企業へのコンセプト						
20	プランニングと実習「イースター・子供の誕生日」						

授業科目名	卒業研究		担当者名	勝井 眞希子			
			実務経験	デザイン業界、花卉業界の経験がある。			
教科書	水揚げ&花のケア	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数	フラワー科	2年	通年	必修	講義と実習
120							
授業概要	薄れつつある日本のしきたり、地域によって異なるならわし、慣例をまなびながら、花と暦の関連性を考えていく。また、行事、イベントによる花の需要と照らし合わせて、様々な訴求スタイルを提案することを学習し実習する。						
学習到達目標	季節の行事と花の関係を学習し、1年の花暦を完成させる						
評価方法	出席率、授業態度、試験、レポート提出、グループ制作でのコミュニケーション力の総合評価とする						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	インターンシップ対応 実践向け知識と心得			研修に必要な基本的な作業とテクニックを実習			
2	季節と花の関わり 二十四節気について			日本の季節区分を知り、年間行事の中の花の需要について考える			
3	季節と花の関わり 季節の鉢物と苗もの			季節に流通する花の名称を学習。ギフトラッピングの実習			
4	花のディスプレイ I ディスプレーの基本構成			一般的な陳列方法など資料を基に学習			
5	花のディスプレイ I 展示作品を考える			チームミーティングを行い、テーマ、デザイン、コンセプトを考える			
6	グループ制作 I			チームワークでデザインから制作、展示までを実習			
7	グループ制作 I						
8	グループ制作 I						
9	グループ制作 I						
10	グループ制作 I			搬入と搬出のルールを学習と実習			
11	ヒューネラルフラワーについて			仏事の花のスタイルを資料を基に学習			
12	季節と花の関わり お盆について			地域の特色を調査、レポートにまとめる			
13	季節と花の関わり 花に関する秋のイベント			季節に流通する植物の名称を学習。ギフト用の作品を制作			
14	前期の総まとめ			前期までの花暦を作成する			
15	前期末試験			レポート提出			
16	グループ制作 II 季節のイベント			テーマはハロウィン。デザインから制作、展示まで			
17	グループ制作 II						
18	グループ制作 II						
19	季節と花の関わり 花に関する冬のイベント			季節に流通する植物の名称を学習。ギフト用の作品を制作			
20	グループ制作 III 季節のイベント			テーマはクリスマス。デザインから制作、展示まで			
21	グループ制作 III						
22	グループ制作 III						
23	グループ制作 III						
24	季節と花の関わり お正月について			地域の特色を調査、レポートにまとめる			
25	グループ制作 IV 季節のイベント			テーマはお祝いの花。春の花を題材とする作品制作			
26	グループ制作 IV						
27	グループ制作 IV						
28	グループ制作 IV						
29	後期の総まとめ			後期までの花暦を作成する			
30	後期末試験			レポート提出			

授業科目名	POP実習		担当者名	生内宏子			
			実務経験				
教科書	(社)公開経営指導協会学科 テキスト	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数	フラワー科	2年	通年	必修	実習
60							
授業概要	POP広告の基礎的技術を習得し、就職後に活用できるPOP広告の制作						
学習到達目標	実践的なPOPが制作できる						
評価方法	課題、テスト、出席率						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	POP広告の役割について			いろいろな種類を確認			
2	ソフトペン(角マジック、丸マジック)の使い方			2種類の使い方の違いを覚える			
3	POP文字(漢字、ひらがな、カタカナ、欧文、数字)の練習			大きさと太さを揃える			
4	POP広告のレイアウト(プライスカード)小			鉛筆と定規を使い、字の割り付けをする			
5	POP広告のレイアウト(プライスカード)中			鉛筆と定規を使い、字の割り付けをする			
6	POP広告のレイアウト(プライスカード)大			鉛筆と定規を使い、字の割り付けをする			
7	POP広告のレイアウト(ショーカード)			鉛筆と定規を使い、字の割り付けをする			
8	POP広告のレイアウト(ポスター的POP)			鉛筆と定規を使い、字の割り付けをする			
9	キャッチフレーズ等コピーの作り方			長すぎず、わかりやすく、見やすく			
10	季節的色彩について			四季折々に合う色使いを			
11	アイキャッチャー(イラスト、カット等)の入れ方			チャッチーなPOPをめざす			
12	飾り罫の作り方			見やすいPOPをめざす			
13	ボードPOP(スタンドPOP)の制作			イベント等の案内を目につく場所に			
14	季節POPの見学とレポート			特に消費の多い年末のPOPを調査			
15	卒業制作			一番得意な自分のベスト作品をめざす			

授業科目名	ガーデンデザイン(2)		担当者名	山越 建造			
			実務経験				
教科書	ガーデンデザイン	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数	フラワー科	2年	通年	選択	講義・実習
	60						
授業概要	1学年時に学んだ製図の基礎知識と技法とともに、形式や伝統、機能だけにとらわれない顧客の要望や時代、風土をも考慮したガーデンをデザインすることを目的とします。						
学習到達目標	授業では「ガーデン」という切り口で日本の、世界のアートや文化、歴史などをオリジナルのプリントや写真、画像を用いながら紹介するとともに、生徒一人ひとりが住宅のガーデンプランを作成し、最終的にはプレゼンテーションを行います。						
評価方法	ガーデンデザインの基礎知識を中心にした前期末試験と課題であるプランの提出で評価						
時数	授 業 内 容			到達目標			
1	デザインとは			インテリアやプロダクト、服飾や建築など生活の中で見られるデザインを通してその意味や定義を探る			
2							
3	レイアウトと立面			フリーハンドで実際に描いてみる			
4							
5	ガーデンデザインとは			使いやすさや美しさ、機能性とはガーデンにとってどのようなものかを実際の例を踏まえて考える			
6							
7	ガーデン、庭の歴史、様式、傾向			世界の歴史やその様式、特徴を把握			
8							
9	ケーススタディ			フロント、サイド、バックヤードそしてガーデンを分けて捉え、デザインや植栽、機能などのポイントを学ぶ。			
10							
11							
12							
13							
14							
15	前期まとめ						
16	デザインのプロセス			クライアントの要望や敷地条件の把握、見方、優先順位の付け方などの方法を学ぶ			
17							
18							
19							
20	敷地を抽象的な線や形でレイアウト			想定された敷地で実際にレイアウト			
21							
22	バブルダイアグラム			ゾーニング			
23							
24	カラーリング			水彩絵の具の使い方、サンプルでの実習			
25							
26	A邸プロジェクト			一つの敷地でデザインを進める			
27							
28	プレゼンテーション			プレゼンの資料の作成と発表			
29							
30	後期まとめ						

授業科目名	ガーデンデザイン(2)		担当者名	山越 建造			
			実務経験				
教科書	ガーデンデザイン	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数	フラワー科	2年	通年	必須	講義・実習
	120						
授業概要	1学年時に学んだ製図の基礎知識と技法とともに、形式や伝統、機能だけにとらわれない顧客の要望や時代、風土をも考慮したガーデンをデザインすることを目的とします。						
学習到達目標	授業では「ガーデン」という切り口で日本の、世界のアートや文化、歴史などをオリジナルのプリントや写真、画像を用いながら紹介するとともに、生徒一人ひとりが住宅のガーデンプランを作成し、最終的にはプレゼンテーションを行います。						
評価方法	ガーデンデザインの基礎知識を中心にした前期末試験と課題であるプランの提出で評価						
時数	授 業 内 容		到達目標				
1	デザインとは		インテリアやプロダクト、服飾や建築など生活の中で見られるデザインを通してその意味や定義を探る				
2							
3	レイアウトと立面		フリーハンドで実際に描いてみる				
4							
5	ガーデンデザインとは		使いやすさや美しさ、機能性とはガーデンにとってどのようなものかを実際の例を踏まえて考える				
6							
7	ガーデン、庭の歴史、様式、傾向		世界の歴史やその様式、特徴を把握				
8							
9	ケーススタディ		フロント、サイド、バックヤードそしてガーデンを分けて捉え、デザインや植栽、機能などのポイントを学ぶ。				
10							
11							
12							
13							
14							
15	前期まとめ						
16	デザインのプロセス		クライアントの要望や敷地条件の把握、見方、優先順位の付け方などの方法を学ぶ				
17							
18							
19							
20	敷地を抽象的な線や形でレイアウト		想定された敷地で実際にレイアウト				
21							
22	バブルダイアグラム		ゾーニング				
23							
24	カラーリング		水彩絵の具の使い方、サンプルでの実習				
25							
26	A邸プロジェクト		一つの敷地でデザインを進める				
27							
28	プレゼンテーション		プレゼンの資料の作成と発表				
29							
30	後期まとめ						